

九州医療センター たより

53 January
2025



基本
理念

病む人に寄り添い、安全かつ最適な医療を提供します

九州医療センターの患者さんに優しい

最新のがん治療についてお話しします！

病院長 岩崎 浩己



新年あけまして

おめでとうございます



本年も九州医療センターをよろしくお願いたします。

がんの治療には大きく分けて、手術、放射線治療、化学療法（抗がん剤）があります。これらを単独で行う場合もありますが、異なる治療法を組み合わせることで、患者さんの生活の質（QOL）を保ちながら治療効果を高める取り組みが成されています。がんの種類、進行度、患者さんの年齢や体力、他の病気の有無などを総合的に判断して、一人ひとりの患者さんに最適な治療方針を決めていきますが、より多くの選択肢を提供できる体制を整えておく必要があります。九州医療センターでは、以下のような最新技術を活用した治療を受けることができます。

1. 強度変調放射線治療（IMRT）

IMRTとは、放射線量を腫瘍の形状に合わせて細かく調整することで、周囲の正常な組織へのダメージを最小限に抑えつつ、がんの部分に高い放射線量を効果的に届けることができます。

療法です。頭頸部のがんや前立腺がんをはじめ、周辺臓器への放射線障害が問題となる場合には必要不可欠となります。九州医療センターでは、外来棟北側に放射線治療センターを新たに増設し、最新のIMRT装置を導入しました。これにより、2台体制でIMRTを行えるようになり、よりスピーディーな対応が可能となりました。

2. ロボット支援手術（ダビンチ手術）

ロボット支援手術は、執刀医が内視鏡画像を見ながらロボットを操作して行う高度な手術です。従来の手術よりも小さな切開創で驚くほど精密な操作ができるため、出血や術後の痛みが少なく、回復も早いという大きなメリットがあります。九州医療センターでは、最新機種のダビンチXiを2台体制で運用しており、前立腺がんだけでなく肺がんや消化器がんなど様々な手術に活用しています。

3. 分子標的治療

分子標的治療とは、がん細胞の生存と増殖に重要な特定の分子を狙い撃ちする薬物療法です。従来の抗がん剤とは異なり、正常な細胞への影響が比較的少なく、副作用が軽減される可能性があります。様々ながんの特徴に応じた開発が次々と進んでおり、がん化学療法的主流となっています。九州医療センターでは、新薬治験やがんゲノム医療を含め、最新の治療を受けて頂くことができます。

4. CAR-T療法（カーティール療法）と二重抗体療法

カーティール療法と二重抗体療法は、血液がん治療に新たな可能性を切り開いた画期的な免疫療法です。かなり専門的な話となるため詳細は省きますが、患者さん自身の免疫細胞である「Tリンパ球」が、悪性リンパ腫や白血病などの悪性細胞を効果的に攻撃できるようになります。サイトカイン放出症候群や中枢神経症状など特有の副作用があるため、十分な経験のある施設でのみ行われています。もちろん、九州医療センターで受けて頂くことができます。

がんの集学的治療は、医師はもとより、看護師、薬剤師、放射線技師、管理栄養士、リハビリ部門など多くの専門家が協働して行うチーム医療です。患者さんとご家族も治療チームの一員として、疑問や不安があれば積極的にスタッフにご相談ください。九州医療センターでは、外来棟1階の銀行ATM前に医療相談コーナーと患者サロンをリニューアルオープンしています。気軽ににお立ち寄りください。

高齢者の難聴について

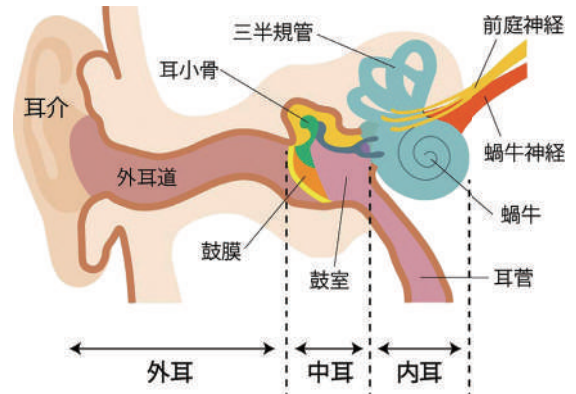
耳鼻咽喉科・頭頸部外科 紀井大志

「聞き取りにくい」と感じる方がある方は、ぜひ一度耳鼻科を受診してみてください。耳鼻科ではまず耳の中を耳鏡や顕微鏡で確認しますが、聞こえにくさの原因が「耳垢」だったということもよくあります。また、中耳炎と言つて、鼓膜に穴があいている、鼓膜の裏に液体がたまっていることも難聴の原因です。こういった原因で起こる難聴を「伝音難聴」と呼び、治療や手術で改善することが可能です。年齢のせいだと諦めず、ぜひ一度耳鼻科に相談してみてください。

最近、難聴が認知機能の低下につながる事が知られるようになってきました。実際、診療をしていると、ご家族が「難聴が進行すると認知症になるのでは？」と心配して高齢の親御さん連れられて来るケースも増えていきます。日本耳鼻咽喉科・頭頸部外科学会では、難聴に関する啓発活動として、80歳でささやき声を聞き取れる30dBの聴力を保つ「8030運動」を行つております。このような活動が広がり、より多くの人が難聴に関心を持つことを期待しています。



一方で、音を感じる部分である「内耳」に問題が起きることで難聴になる場合もあり、これを「感音難聴」といいます。このタイプの難聴では、音が歪んで聞こえます。例えば静かな場所では話が聞こえるのに、うるさい場所では聞き取れない、早口だと内容が理解できないといったことがあります。感音難聴の場合、聞こえる音の幅が狭くなり、小さな音は聞こえにくく、大きな音はうるさすぎると感じるものが特徴です。



聞こえ 8030 運動
とは？

30dBはささやき声
聞こえるくらいです

ポイント1
80歳で30dBの聴力（または補聴器をした状態で30dBの聴力）を保つ国民啓発活動です。
若い方からご年配の方まで皆さんで参加しましょう！

ポイント2
歳を重ねて聞こえが悪くなるのは「加齢性難聴」という変化です。
放置せず耳鼻咽喉科で診察を受けましょう。

当院の聴力検査室。広くゆったりとした空間で検査を行うことができます。

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会、2024、「聞こえ8030運動」、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会ホームページから引用
(2024年12月9日取得、<https://kiko8030.jihk.or.jp/>)

じる音は抑えるといった調整を行います。生活環境に合わせて定期的に補聴器を調整することが大切で、信頼できる補聴器店の案内も行っています。

とはいえ、補聴器をつけたからといって難聴のない人と全く同じように聞こえるわけではありません。そのため、周りの方々のサポートも重要です。難聴の方が家族と一緒に外来に来られた際には、困りやすい場面を説明し、聞き取りやすい環境を整えるようお伝えしています。うるさい場所では聞き取りが難しくなるので、なるべく静かな環境で話し、話すときはゆっくりと行うことがポイントです。大きすぎる声で話すと不快に感じることもあるため、適度な声の大きさをコミュニケーションを取るよう心がけてください。



コンシェルジュアプリについて

外来看護師長 石丸 都希子

11月1日より、九州医療センターでもコンシェルジュアプリが導入されました。

コンシェルジュアプリとは、患者さんのスマートフォンと病院の電子カルテを連携させ、快適な受診をサポートする為のアプリです。これから、多くの患者さんに登録を行っていただき、特に待ち時間の有効活用につなげたいと考えます。

★コンシェルジュアプリの機能について

診察前日のご案内：診察予約日前日に受診の案内がスマートフォンに表示されます。

診察順番のお知らせ：順番が近づいてくると、案内が表示されます。診療科の前で待ち続ける必要がなくなりやすくなります。

家族登録：患者さんだけでなく、ご家族も一緒に登録できます。患者さんへの診察予約日前日案内など同様のものが送信され、安心です。

いつでもどこでも予約確認：電子カルテと連動し、アプリから予約を確認できます。

★時刻表確認：アプリから西鉄バスの時刻表が確認できます。

★コンシェルジュアプリ登録方法

・外来医事課受付窓口①番横で受付を行っています。当院公式キャラクター「ももろう」が目印です。コンシェルジュアプリ登録窓口担当にお声かけください。受付時間は9時30分～14時30分です。

2024年11月1日(金)
コンシェルジュアプリ登録開始

診察前日の案内	診察の順番をお知らせ	家族登録
もっと便利に	いつでもどこでも予約確認	時刻表のチェック
もっと快適に		
予約変更	診察日の確認	

登録時間：9:30～14:30
医事課受付窓口①番を目指してお越し下さい

診察の待ち時間にぜひ
コンシェルジュアプリの
登録をお願い致します！



当院公式キャラクター
ももろう®

今後は、診療費後払い（らくらく会計）や予約変更ができるように準備しております。サービス開始までしばらくお待ちください。

医療相談コーナー新設

医療相談コーナープロジェクトチーム

2024年12月2日、九州医療センターに「医療相談コーナー」が新設されました。

場所は、院内外来大ホールの奥、ATMコーナーの向かい側です。ここは、外来の患者さんにとっても、入院の患者さんにとっても、一番わかりやすい場所かと思えます。この院内の目抜き通り1丁目1番地を患者さんのために使いたいという岩崎院長の一言から2023年春、プロジェクトは始まりました。

当初は臨床試験支援センターという「治験」にかかわるブースでした。もちろん「治験」も、未来の新たな治療薬開発等のために重要な役割ではありましたが、患者さんにとって最もアクセスしやすいこの場所を、ご相談窓口として開設することとしました。

臨床試験支援センターが移設したのち、その跡地を受付・患者さんのためのサロンホール・



セカンドオピニオンにも使用できる相談ブースに模様替えを行いました。病気の事、医療の事、生活やお仕事との両立のこと等々、なんでも気軽に立ち寄ってご相談ください。ご相談の内容に応じて、がん相談支援センター、循環器病（脳卒中・心臓病等）総合支援センター、医療安全等、院内のエキスパートが対応します。

サロンホールには病気をわかりやすく解説しておりやパンフレットをご準備し、また手術や化学療法後のためのアピアランスケアグッズの展示なども行っております。たくさんの方々に愛される空間になりたいと思っております。

階	診療科名	月	火	水	木	金	
1階	総合診療科	岸原 康浩 新患 居原 毅	岸原 康浩 新患 居原 毅	岸原 康浩 新患 居原 毅	成田 純任 新患	岸原 康浩 新患 居原 毅	
	代謝内分泌内科	渡邊 哲博 堀内 由布子 新患	押領司 虞子 新患 坂本 昌平	渡邊 哲博 新患 坂本 昌平	堀内 由布子 新患 押領司 虞子	坂本 昌平 新患	
	膠原病内科	石田 素子 新患 高濱 宗一郎	増田 徹 宮村 知也 新患	中村 真隆 増田 徹 新患	田中 孝典 新患 石田 素子	宮村 知也 留美 中村 真隆 新患	
	血液内科	吉田 周郎 岩崎 浩己 新患	高瀬 謙 門脇 賢典 新患	中尾 文彦 高嶋 秀一郎 新患	門脇 賢典 吉田 周郎 新患	高瀬 謙 新患	
	移植後フォローアップ外来		担当医師				
	消化器内科	肝	國府島 庸之 / 荒武 良総 中牟田 誠	上田 哲弘 福泉 公仁隆	國府島 庸之 / 荒武 良総 中牟田 誠	上田 哲弘 福泉 公仁隆	國府島 庸之 中嶋 摩依 新患
		膵 胆	三木 正美	加来 豊馬	平島 啓介	三木 正美	加来 豊馬
		消化管	吉村 大輔	大久保 彰人	佐々木 泰介	吉村 大輔	深浦 啓太
	呼吸器内科	松尾 規和 新患 岡元 昌樹	児嶋 隆 新患 南野 高志	岡元 昌樹 新患 武岡 宏明	南野 高志 新患 児嶋 隆	武岡 宏明 新患 松尾 規和	
	腎臓内科	中山 勝 春山 直樹		中山 勝 福井 明子 ※10 大田 修 ※10	春山 直樹		
高血圧内科	担当医師	富永 光裕	守永 友希 担当医師再診	富永 光裕	担当医師		
循環器内科	★不整脈担当	村里 嘉信 大谷 規彰 目野 恭平	岡部 浩祐 中村 俊博 ★ 矢加部 大輔 ★ 井上 修二郎	森 隆宏 高橋 甚彌	村里 嘉信 大谷 規彰	小村 聡一郎 中村 俊博 ★ 矢加部 大輔 ★ 井上 修二郎	
ペースメーカー・I.C.D 外来					荒木 将裕		
弁膜症外来 (午後再来のみ)	浦 祐次郎 / 大谷 規彰						
心臓血管外科	神尾明君 ※6 新患	手術日	神尾 明君 / 岡本 光司 元松 祐馬	手術日	神尾 明君 / 岡本 光司 元松 祐馬		
血管外科	手術日	小野原 俊博	手術日	松原 裕 古山 正	小野原 俊博		
脳血管・神経内科	杉森 宏 森 興太	杉森 宏 田川 直樹	桑城 貴弘 田川 / 溝口 ※8 桑城 貴弘 午後	森 興太 岡田 靖 ※9	桑城 貴弘 溝口 忠孝		
頭痛外来							
早期認知外来 (MCI 外来)			杉森 宏				
脳血管内治療科			徳永 聡 午後	徳永 聡 午後	徳永 聡		
脳神経外科	手術日	溝口 昌弘 / 西村 中 雨宮 健生	手術日	溝口 昌弘 / 西村 中	溝口 昌弘 ※5		
放射線治療科 ※13	大賀 才路		大賀 才路 午前	大賀 才路 午前			
放射線診断科 ※14	小倉 琢嗣	前原 純樹 午前			菊野 亮栄		
整形外科・リウマチ科		福士 純一 / 小原 伸夫 戸次 大史 新患 原 正光 木村 敦 新患 藤 良倫	手術日	福士 純一 / 小原 伸夫 櫻庭 康司 新患 戸次 大史 新患 田丸 哲弥 / 遠矢 政和 沖崎 優一郎	手術日	小原 伸夫 新患 櫻庭 康司 原 正光 新患 木村 敦 / 田丸 哲弥 池邊 結	
	がん口コモ外来	戸次 大史					
外科	肝胆膵	当番医師	播本 憲史 山本 玄 野村 頼子 午後 武石 一樹 午後 新井 相一郎 午後		当番医師 新患	播本 憲史 ※12 武石 一樹 山本 玄	
	CVポート		当番医師 (午前)				
	消化管	手術日	池尻 公二 / 楠本 哲也 坂口 善久 / 太田 光彦 吉田 倫太郎 / 楠元 英次 田尻 裕匡 / 蓮田 博文	楠本 哲也	池尻 公二 / 坂口 善久 太田 光彦 / 吉田 倫太郎 楠元 英次 / 田尻 裕匡 蓮田 博文	手術日	
呼吸器外科	手術日	山崎 宏司 初再診 田川 哲三 再診 三浦 奈央子 再診	手術日	田川 哲三 初再診 長野 太智 再診	山崎 宏司 初再診 三浦 奈央子 再診 長野 太智 再診		
歯科口腔外科	沖永 耕平 / 吉川 博政 山手 / 中崎 永井 清志 米澤 / 長野	沖永 耕平 / 吉川 博政 山手 / 中崎 永井 清志 米澤 / 長野	沖永 耕平 / 吉川 博政 山手 / 中崎 永井 清志 米澤 / 長野	沖永 耕平 / 吉川 博政 山手 / 中崎 永井 清志 米澤 / 長野	手術日 当番医師		
2階	産科・婦人科	当番医師 新患 蓮尾 泰之 再診	瓦林 (午前) / 中並 (午後) 新患 小川 伸二 / 鳩之浦 佳奈 庄 とも子	藤原 ありさ 新患 田中 大智 / 瓦林 靖広 当番医師	藤原 (午前) / 森下 (午後) 早瀬 千尋 / 黒川 裕介	蓮尾 泰之 新患 当番医師 再診	
	眼科	長谷川 英一 / 和田 伊織 神川 文音 / 鬼木 顕秀	手術日	長谷川 英一 / 和田 伊織 神川 文音 / 鬼木 顕秀	手術日	長谷川 英一 / 和田 伊織 神川 文音 / 鬼木 顕秀	
	未熟児 (予約のみ)			当番医師 午後			
	耳鼻咽喉科	中島 寅彦 / 瓜生 英興 久我 亮介 / 篠村 夏織	瓜生 英興 / 澄川 あゆみ 篠村 夏織 / 紀井 大志	久我 亮介 紀井 大志	中島 寅彦 / 瓜生 英興 篠村 晶子 / 紀井 大志	篠村 晶子 澄川 あゆみ	
	形成外科	森久 陽一郎 新患 新垣 匠	手術日	森久 陽一郎 新患 新垣 匠	森久 陽一郎 新患 新垣 匠	手術日	
	女性外来 (乳腺外科)	岩熊 伸高 / 岡部 実奈 渡邊 秀隆	岩熊 伸高 岡部 実奈 渡邊 秀隆	手術日	岩熊 伸高 / 岡部 実奈 渡邊 秀隆	手術日	
	泌尿器科	吉川 正博 / 波止 亮 森原 楓	手術日	平井 良樹 / 吉川 正博 三好 邦和	手術日	平井 良樹 / 三好 邦和 波止 亮	
	小児科 ※7	西村 真直 新患 松下 悠紀	尾崎 慎 新患 藤吉 順子 / 佐藤 和夫	神野 俊介 新患 花木 由香	西村 真直 新患 松下 悠紀 / 佐藤 和夫	古岡 美和 新患 慶田 裕美	
	小児外科		甲斐 裕樹	手術日	甲斐 裕樹	手術日 (第2・第4)	
	皮膚科・アレルギー科	占部 和歌 / (酒井 雛子) 村田 真帆 / 杉 悠太	手術日	占部 和歌 / (酒井 雛子) 村田 真帆 / 杉 悠太	手術日	占部 和歌 / (酒井 雛子) 村田 真帆 / 杉 悠太	
精神・神経科	石川 謙介 / 田中 裕記	田中 裕記	石川 謙介	田中 裕記	石川 謙介		
緩和ケア外来 ◎完全予約制 ※1	原田 卓哉	原田 卓哉	原田 卓哉	原田 卓哉	原田 卓哉		
腫瘍内科 ※2	田村 真吾 初再診 桑山 美幸 再診	桑山 美幸 初再診 土居 靖宗 再診	田村 真吾 再診 土居 靖宗 初再診	桑山 美幸 再診 土居 靖宗 初再診	桑山 美幸 初再診 土居 靖宗 再診		
免疫感染症内科 ※3	中嶋 恵理子	南 留美 上田 哲弘 ※11	南 留美 高濱 宗一郎	上田 哲弘 ※11 高濱 宗一郎 午前 中嶋 恵理子 午後	中嶋 恵理子 午前 高濱 宗一郎		

★受付時間は、8時15分から10時30分までですが、紹介状をお持ちの場合は11時30分までとなっております。
 ★診療時間は、8時30分から17時15分までとなっております。
 ★休診は、土日祝日、年末年始においては12月29日から翌年1月3日となっております(但し急患はこの限りではありません)。
 ★当院は地域医療支援病院として地域の医療等と連携して治療を行っています。出来るだけ他院からの紹介状をお持ちいただきますようお願いいたします。
 紹介状をお持ちでない場合、別途費用をご負担いただくこととなりますので、予めご了承下さい。
 ※1 紹介状をお持ちでない場合、直接ご希望の診療科に受診が出来ません。総合診療科を受診してから専門診療科受診となります。この場合、専門診療科受診は後日等になる場合があります。
 ※2 手術日の外来診療は、原則、急患以外は診察できません(一部例外を除く)ので、予めご了承下さい。
 ※3 緩和ケア外来は、完全予約制となっておりますので、事前に地域医療連携室での予約が必要です。
 ※4 腫瘍内科への初診新患は、原則、午後1時からの受付となります。
 ※5 免疫感染症科は、特定の感染症のみ対応します。また、木・金曜日は午前と午後の担当医が変わります。ご紹介の際は、事前連絡にて、ご確認ください。
 ※6 乳癌科の新患受付は、月曜日・木曜日の午前11時からとなります。また、診療開始は午後からです。
 ※7 脳神経外科：金曜日は手術日となる場合がありますので、当日朝に電話で受診可能かご確認ください。
 ※8 心臓血管外科：月曜日、第1金曜日、第3金曜日、神尾医師の診療は、9時から10時となります。
 ※9 小児科フォローアップ外来は、事前に地域医療連携室での予約が必要です。
 ※10 脳血管・神経内科：水曜日、偶数週は田川医師、奇数週は溝口医師となります。
 ※11 脳血管・神経内科：木曜日、岡田医師が不在の場合は、杉森医師の対応となります。
 ※12 腎臓内科：水曜日、大田医師は第1.3週目、福井医師は第2.4週目が担当となります。
 ※13 消化器内科の上田医師は、症状等により診察室を移動することがあります。
 ※14 肝胆膵外科：金曜日は、播本医師は10時からの診察となります。
 ※15 放射線治療科外来は【完全予約制】です。事前に地域医療連携室を介した予約が必要です。IVRは院内の診療科からの紹介のみ対応し、他院から当科への直接の紹介は受け付けていません。
 ※16 放射線診断科外来は【完全予約制】です。事前に地域医療連携室を介した予約が必要です。IVRは院内の診療科からの紹介のみ対応し、他院から当科への直接の紹介は受け付けていません。

(令和7年1月1日現在)